

教育実践コラボレーション・センター
「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究を目指して」

〈活動概要〉

平成 19 年度から教育学研究科では特別教育研究経費（教育改革）による「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究推進事業」のプロジェクトが立ち上げられ、教育実践コラボレーション・センターとして、さまざまな活動をおこなってきている。

教育実践コラボレーション・センターの目的は、現場から持ち込まれた具体的な問題に対し、異分野融合チームを組織するなどして、教育学研究科としての組織的な対応をコーディネートすることにある。その際、子どもをめぐる教育問題の中心を「生命性を深めること」（心の問題）と「有能性を高めること」（学力問題）という 2 つの軸として取り出し、そのトータルな育成の方法を探る。また、教育研究におけるマクロ的アプローチ（教育制度学や教育社会学や比較教育学）とミクロ的アプローチ（認知心理学や心理臨床学や教育哲学）を統合しつつ研究を進めている。

平成 25 年度からは科学研究費補助金（基盤研究 A）が採択され、「学校を中心とする教育空間における力動的秩序形成をめぐる多次元的研究」を課題とし、活動している。現在、校内暴力、不登校、学級崩壊、いじめなどの報道が毎日のようにみられる。そしてこれらは、学校教育の秩序を揺るがす問題だと定義され、それへの対応として、秩序から逸脱した人や状態をどのように秩序の中に回収するのか、乱れた秩序をどのように再び平衡に戻すのかということが考えられてきた。しかしながら現在、この前提が崩れはじめ、学校のみならず、地域・社会、家庭においても、これまでの秩序にもどせばいい、という発想ではうまくいかなくなっているのが現状ではないだろうか？グローバル化や電子メディア空間の影響もあって、既存の秩序への再編という戦略がもはや無効になっていると言っても過言ではないように思う。そこで、今回の研究課題においては、学校、地域・社会、家庭、電子空間といった複数の空間での人々の相互作用の在り方を解明し、秩序のゆらぎがどのようなものであるかを明らかにするとともに、その中で、どのような秩序が動的に、新たに、立ち上がってくるのかということを探求しようと考えている。

本年度は、①学校改善プロジェクト、②不適応対応プロジェクト、③家族研究プロジェクト、④グローバル化対応プロジェクト、⑤交流空間プロジェクトの 5 つのプロジェクトチームを編成し、専門を異にする研究者がともに、解明→関わり→新たなデザインというアクションリサーチを行いながら、コラボレーションユニットで全体の議論を重ねてきた。また、教育実践コラボレーション・センターの一組織である E.FORUM（教育研究開発フォーラム）は、現職教員の力量向上のために、研修やセミナーを提供するとともに、学校現場の課題解決に資するための研究開発を推進するネットワーク構築をめざしている。

〈講演会・シンポジウム・ワークショップ〉(2015年4月1日～2016年3月31日)

第13回 知的コラボの会

「モダンガールの戦後—石垣綾子という人—」

- 日時：2015年5月7日(木) 13時～15時
- 会場：京都大学教育学部本館1階 第1会議室
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：稲垣恭子(京都大学)

第14回 知的コラボの会

「世界神話の中の日本神話—比較神話の立場から日本の神々の解釈—」

- 日時：2015年5月28日(木) 13時～15時
- 会場：京都大学教育学部本館1階 第1会議室
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：シャロンドン・エミリア(京都大学研究員)

第15回 知的コラボの会

「指導要録改訂史にみる教育評価観の変遷」

- 日時：2015年7月9日(木) 13時30分～15時
- 会場：京都大学総合研究2号館 第8演習室
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：田中耕治(京都大学)

E.FORUM 教育研究セミナー

【第1部】京都大学 COCOLO 域共催『高校生と大学生の探究成果ポスター発表会』

【第2部】シンポジウム『高等学校における探究の評価』

- 日時：2015年8月1日(土)
第1部 10時30分～12時30分/ 第2部 14時30分～17時
- 場所：京都大学吉田キャンパス人間・環境学研究科 大講義室(B23)
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 講師：第1部/大杉住子(文部科学省)、塩澤幸雄(国立研究開発法人科学技術振興機構)、北野正雄(京都大学理事)、高見茂(京都大学理事補)、桑原知子(京都大学)、服部憲児(京都大学)
第2部/佐藤哲也(高松第一高等学校)、村井昂介(京都市立堀川高等学校)、大貫守・福嶋祐貴・次橋秀樹・徳島祐彌・中西修一朗・本宮裕示郎(京都大学大学院生)、西岡加名恵(京都大学)、石井英真(京都大学)

E.FORUM 全国スクールリーダー育成研修

- 日時：2015年8月22日（土）、23日（日）
- 会場：京都大学人間・環境学研究所棟 地下1階 大講義室（B23）
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 講師：平田オリザ（東京芸術大学）、鋒山泰弘（追手門学院大学）、小山英恵（鳴門教育大学）、赤沢真世（大阪成蹊大学）、八田幸恵（大阪教育大学）、子安増生（京都大学）、杉本均（京都大学）、大山泰宏（京都大学）、西岡加名恵（京都大学）、石井英真（京都大学）、北原琢也（京都大学非常勤）、大貫守（京都大学院生）

第16回 知的コラボの会

「複雑系からみた心理臨床」

- 日時：2015年9月16日（水）17時～19時
- 会場：京都大学教育学部本館1階 第1会議室
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：廣瀬幸市（愛知教育大学）

ワークショップ

「減災の集いー地震に備える」

- 日時：2015年10月3日（土）13時30分～17時
- 会場：旧野殿童仙房小学校（京都府相楽郡南山城村童仙房）
- 主催：野殿童仙房生涯学習推進委員会、教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：小滝篤夫（京都府立大学）

ワークショップ

「InterProfessional（多職種連携・異業種交流）からプロフェッショナリズムを考える
ー木に関わる専門職の協業を手がかりにー」

- 日時：2015年10月18日（日）10時30分～17時
- 会場：京都大学芝蘭会館別館 研修室2
- 主催：関西 IPE 研究会、教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：一瀬章弘（京北銘木生産協同組合）、藤井俊二（(有) Run 設計集団）
荒木勇（(株) アラキ工務店）

コメント：川村和美（シップスヘルスファーマシー東日本）

渡川智子（ヴァンジ彫刻庭園）

コーディネイト：渡邊洋子（京都大学）、角山香織（京都大学）、奥菌淳二（海上保安大学校）、佐伯知子（大阪総合保育大学）、種村文孝（京都大学大学院生）

第17回 知的コラボの会

「パラダイム破壊型イノベーション入門ー未来ビジョンをデザインするイノベーション・ソムリエのために」

- 日時：2015年10月22日（木）10時～12時
- 会場：京都大学教育学部本館1階 第1会議室
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：山口栄一（京都大学）

野童いなか塾「大人と子どもの地学教室」

- 日時：2015年10月31日（土）13時30分～16時
- 会場：旧野殿童仙房小学校（京都府相楽郡南山城村童仙房）
- 主催：野殿童仙房生涯学習推進委員会、教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：小滝篤夫（京都府立大学）

高大連携交流プログラム（京都府立北桑田高等学校）

「まちおこしワッシュョイ～北高生と京大生でふるさとのこれからを thinking～」

- 日時：2015年11月11日（水）13時30分～16時
- 会場・協力：京都府立北桑田高等学校
- 主催：COC「COCOLO域」（生涯教育学講座渡邊洋子研究室）
教育実践コラボレーション・センター

北京師範大学・京都大学院生学術交流2015

- 日時：2015年11月23日（月）～25日（水）
- 場所：北京師範大学
- 主催：中国・北京師範大学教育学部、教育実践コラボレーション・センター

生涯学習講演会

『学問』の世界へのいざない

- 日時：2016年2月21日（日）13時30分～16時
- 会場：旧野殿童仙房小学校（京都府相楽郡南山城村童仙房）
- 主催：野殿童仙房生涯学習推進委員会、教育実践コラボレーション・センター
- 講師：高野秀晴（仁愛大学）

公開シンポジウム

「新しい学校のかたちを考える ―学校を問い直す子どもたち―」

- 日時：2016年3月26日（土）15時～17時30分
- 会場：京都大学医学部芝蘭会館2階 稲盛ホール
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：須崎貫（京都市立洛風中学校）、小泉隆平（京都府立清明高等学校）
コメント：広井良典（千葉大学）、司会：桑原知子（京都大学）

公開シンポジウム

「新しい家族のかたちを考える ―家族を問い直す子どもたち―」

- 日時：2016年3月27日（日）10時～12時
- 会場：京都大学医学部芝蘭会館2階 稲盛ホール
- 主催：教育実践コラボレーション・センター
- 話題提供：藤田智（京都家庭裁判所）、木村敦子（京都大学）
コメント：西平直（京都大学）、司会：桑原知子（京都大学）

Title	目次・研究費・プロジェクト活動・平成27年度博士論文 ・平成27年度修士論文・平成27年度卒業論文・執筆者紹 介・投稿規程・奥付
Author(s)	
Citation	京都大学大学院教育学研究科紀要 (2016), 62
Issue Date	2016-03-31
URL	http://hdl.handle.net/2433/209906
Right	
Type	Others
Textversion	publisher